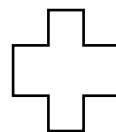


カンボジアにおける日本式の職業訓練・技能検定の支援

1. 日本式の職業訓練のノウハウの移転

- ① 電気分野の訓練コース開発、質の向上（JICA技協プロ、2015－2020）
- ② NPIC指導員の日本における長期研修（厚労省、2016－2017）

注）NPIC：National Polytechnic Institute of Cambodia（国立カンボジア高等工科職業訓練校）



2. 日本式の技能検定のノウハウの移転（厚労省：2011－ ）

カンボジアにおける日本式の職業訓練のノウハウ移転

1. 産業界のニーズに応えるための職業訓練の質向上プロジェクト (JICA技協プロ、2015–2020)

【協力内容】

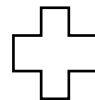
厚労省は長期専門家2名を派遣、パイロット校（NPIC、NTTI、PPI）において電気分野の訓練コースを開発し、全国への普及を目指す。

- ①標準カリキュラムの開発
- ②指導員による標準訓練コースの実施
- ③パイロット校と産業界の連携強化

注) NPIC : National Polytechnic Institute of Cambodia (国立カンボジア高等工科職業訓練校)

NTTI : National Technical Training Institute (国立高等技術職業訓練校)

PPI : Preah Kossamak Polytechnic Institute (プレアコソマック工科職業訓練校)



2. 訓練指導員の能力向上研修（厚労省、2016–2017）

NPIC指導員1名をPTUで1年間の研修、日本との架け橋の役割

カンボジアにおける日本式の技能検定のノウハウ移転

【背景】

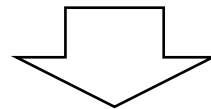
- ・カンボジアにおいては、アジア開発銀行（ADB）支援の下、21職種の国家技能標準が策定されたが、国家検定制度の整備には至っていない。

【日本式技能検定の導入支援（厚生労働省：2011ー）】

- ・電気分野職種の技能検定の検定員を養成
- ・全国技能競技大会で、日本のメダリストによる「電工」職種の実演

【カンボジア政府の動き】

- ・電気分野の技能標準の策定を計画
- ・「試験センター」を設置し技能評価を実施予定（2018）

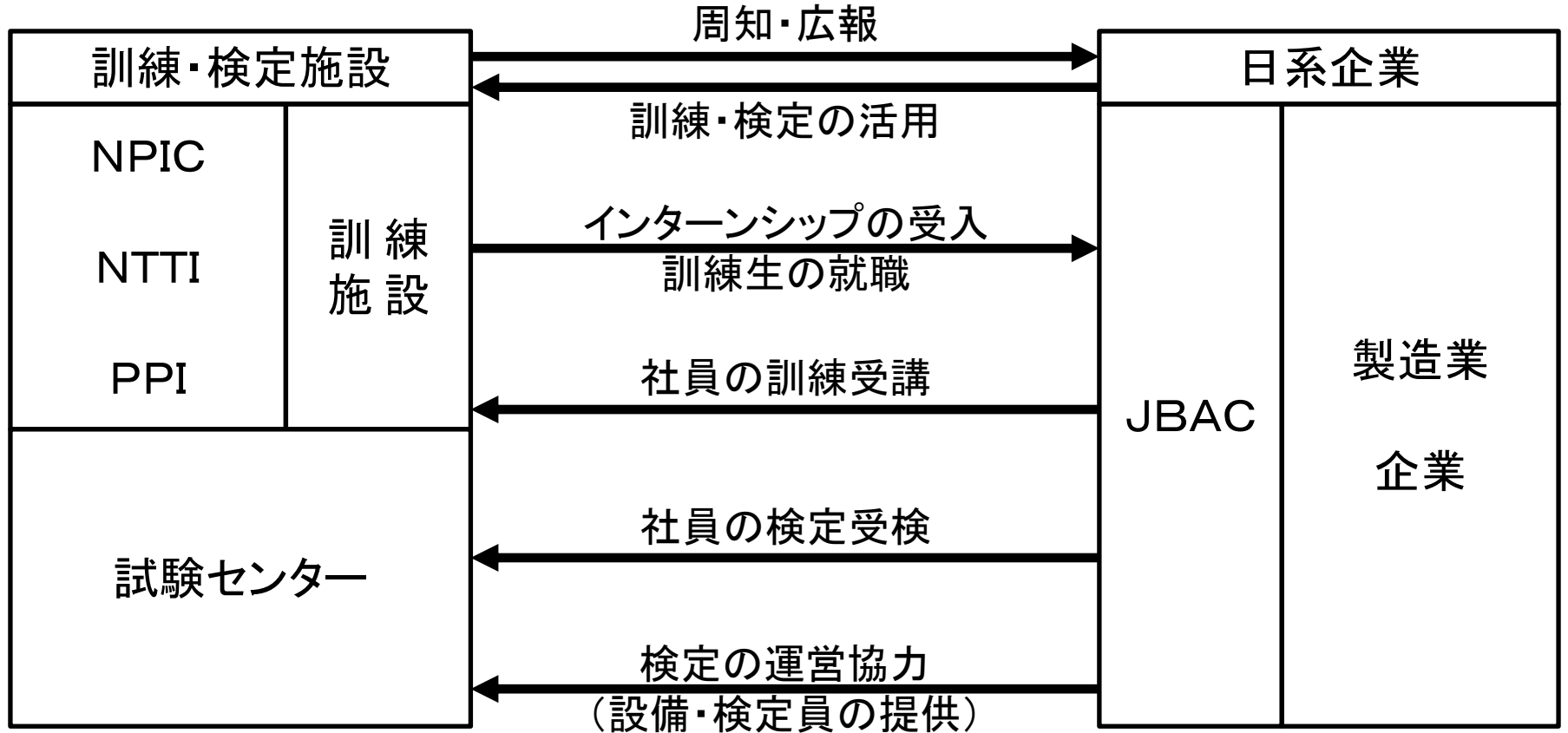


【課題】

- ・日本式のメリット（「職業実践力」「現場力」「官民連携」）のアピール
- ・日系企業への周知広報、訓練・検定の活用を促進

【今後の課題】

カンボジア職業訓練施設・試験センターと 日系企業との連携の方向性



(注) JBAC : Japanese Business Association of Cambodia (カンボジア日本人商工会)